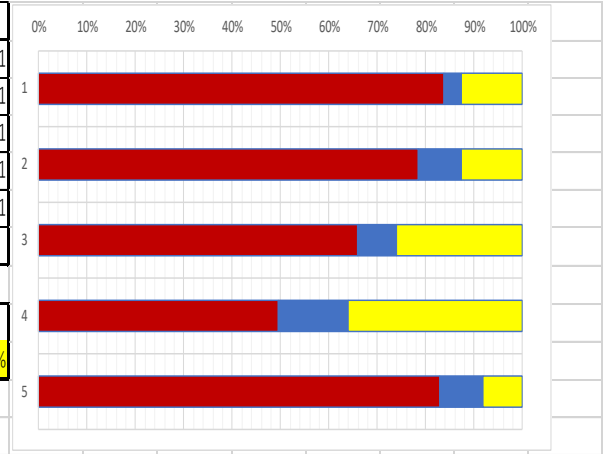


令和5年度 アンケート結果を受けて

＜室町児童館 令和5年10月実施＞

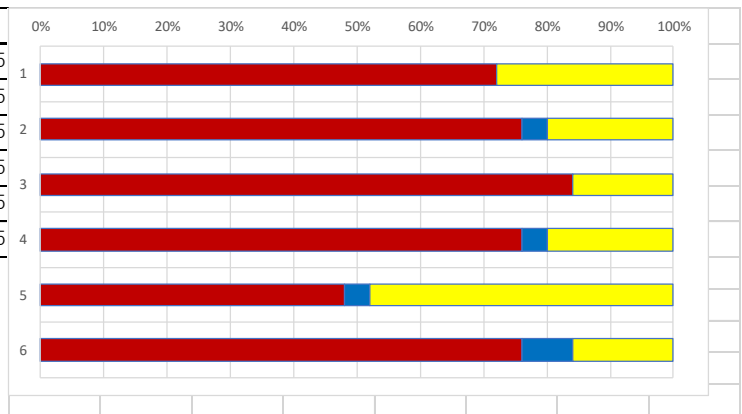
■学童クラブ（児童向け）

R5	学童クラブ（全体）	はい	いいえ	わからない	計
1	楽しい	93	4	14	111
2	ゆっくりできる	87	10	14	111
3	先生と話しやすい	73	9	29	111
4	先生声かけ	55	16	40	111
5	避難	92	10	9	111
6	危ない場所	文書記述			
					回答率
					111/113 98.2%



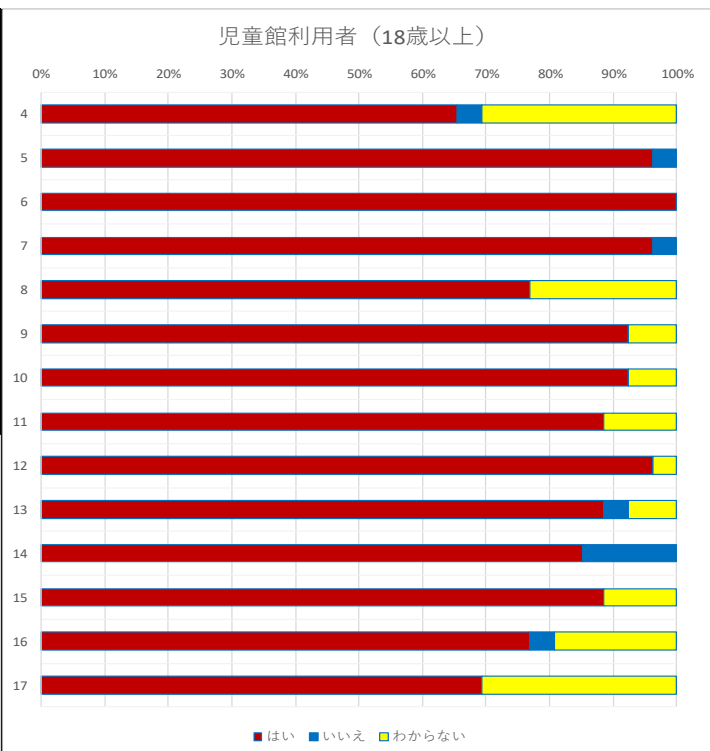
■自由来館児童（主にクラブ活動での参加児童）

R5	自由来館（クラブ活動他）	はい	いいえ	わからない	計
1	楽しい	18	0	7	25
2	ゆっくりできる	19	1	5	25
3	入りやすい	21	0	4	25
4	先生と話しやすい	19	1	5	25
5	先生声かけ	12	1	12	25
6	避難の方法	19	2	4	25



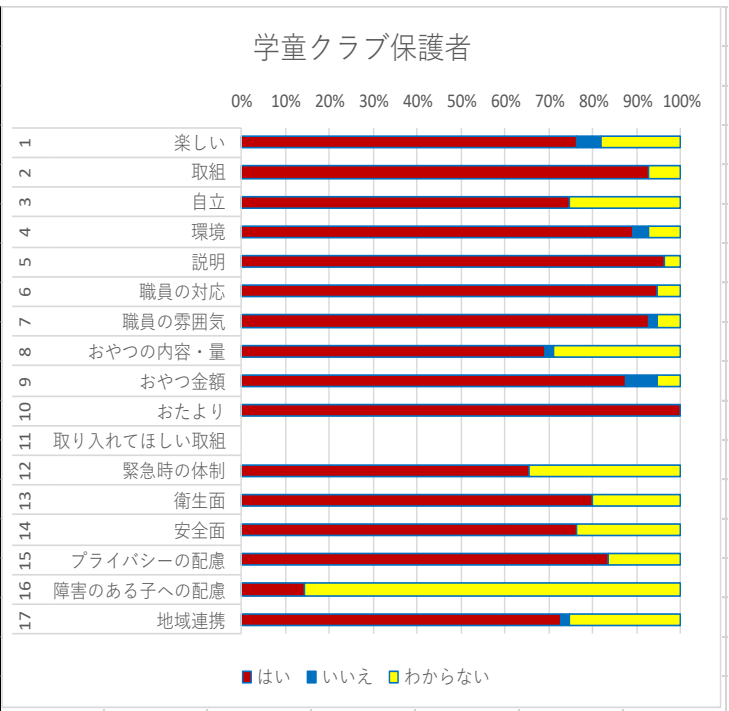
■児童館利用者（大人）

R5	項目	はい	いいえ	わからない	計
4	活動理念	17	1	8	26
5	環境	26	1		27
6	職員の対応	27			27
7	職員の雰囲気	26	1		27
8	避難の仕方	20		6	26
9	衛生面での配慮	24		2	26
10	安全面での配慮	24		2	26
11	プライバシーの配慮	23		3	26
12	設備	25		1	26
13	おもちゃ、絵本	23	1	2	26
14	おたより、HP	23	4		27
15	掲示	23		3	26
16	保護者同士のつながり	20	1	5	26
17	地域との連携	18		8	26
*	住んでいる学区	室町18・新町5・紫明2・西陣1・京極			
1	利用の目的	乳幼児の活動 19 ボランティア 8			
2	きっかけ	ホームページ 8・お便り 6・知人 5・近い 3・ばたぼん 1・その他 8			
3	利用頻度	週1回未満 2 週1回 13 週1～2回 8 週3回以上 2			



■児童館利用者（学童保護者）

R5	項目	はい	いいえ	わからない	計
1	楽しい	42	3	10	55
2	取組	51	0	4	55
3	自立	41	0	14	55
4	環境	49	2	4	55
5	説明	53	0	2	55
6	職員の対応	52	0	3	55
7	職員の雰囲気	51	1	3	55
8	おやつの内容・量	38	1	16	55
9	おやつ金額	48	4	3	55
10	おたより	55	0	0	55
11	取り入れてほしい取組	文章表記			0
12	緊急時の体制	36	0	19	55
13	衛生面	44	0	11	55
14	安全面	42	0	13	55
15	プライバシーの配慮	46	0	9	55
16	障害のある子への配慮	8	0	47	55
17	地域連携	40	1	14	55



<分析と考察>

○学童クラブのアンケートは、帰館後読み上げながら行ったので回収率が、98.2%（113名中111名）と大変高かった。しかし、保護者は55名と少なかった。「さくらデイズ」のメッセージ機能にGoogleフォームを張り付けてアンケートをおこなったので、少し見にくかったのかもしれない。今後改善していきたい。

○設問1「学童クラブは楽しいか」という問いに、児童の約84%、保護者の約76%が「はい」と答え、児童の約4%、保護者の約5%が「いいえ」と答えている。昨年度の「いいえ」は、児童8%、保護者24%だったので、かなり改善ができてきた。コロナが5類になったことにより、たくさんの遊びができるようになってきたこと、児童の主体的な活動（実行委員会による行事の企画・運営、児童の意見を反映して行うクラブ活動、当番活動や係活動等）を多く取り入れてきたこと等が大きな原因と考える。

○設問3「先生と色々な話ができますか」に約8%の児童が「いいえ」と答えている。児童数が多いが、一人ひとりと遊ぶ中で声掛けをして絆をより深めていきたい。

○学童保護者の評価が各項目でよくなっている。（「いいえ」の割合が激変している。）昨年度の具体的なご指摘（丁寧な対応や雰囲気）を受けて、改善に取り組んできた成果が表れてきた。

○設問8・9の「おやつの金額や内容」についても高評価になった。1食あたり75円で、物価高の今日ではあるが果物などの自然食品も取り入れていきたい。（バナナなど非常に喜んで食べていた。）

○乳幼児クラブの設問16「保護者同士のつながりが生まれましたか」についても評価は高かったが、ランチタイムや設定保育の前後の自由時間を利用して、保護者同士がもっと自由に本音で子育てについて語り合える時間も設けていきたい。

○「地域との連携がとれているか」の設問に、学童保護者も乳幼児保護者も高評価となった。9月30日に行った「ゆめのこフェスティバル」には、総勢400名もの参加があり、地域の方々に支えられ、地域と共に歩む児童館の姿が具現化できた。

○室町ならではの取組（伝統文化体験や大学との交流等）も継続して企画・運営し、親子ともども豊かな経験ができる児童館を目指していきたい。

<感謝！ 有難いご意見を頂いています！>

・多くのお子さんがいらっしゃる中、ひとりひとり丁寧に関わって頂いて日々感謝しています。ピリーゼミ、小谷ゼミを楽しみにしています。

・色々なイベントを企画して頂き、とてもありがとうございます。

・いつもよく見てくださり感謝しています。学校の振替休日の日も開館していただいているので助かります。

・親子共に安心の「居場所」です。いつもありがとうございます。

・いつもお世話になりありがとうございます。コロナが落ち着いて来て、人数制限なく遊べて楽しく過ごしているのが、娘の話を聞いていて分かります。いつも子ども達を親のかわりに見守り、ご指導くださりありがとうございます。安心して働いています。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

・学童クラブの利用者が増え、環境として手狭に感じますが、その中で職員の皆様が大変ご苦労されているとお察しします。日々のご支援に感謝しております。

<館目標「い・い・ま・ち・むろまち」の実現に向けて>

今回頂いた貴重なご意見を大事に受け止め、今後とも利用者の皆さん方が、

「**い**ってみよう ワクワクドキ」と思って気軽に訪れ、一人ひとりの「みんなの**い**場所」となるように、我々職員はいつでも「**ま**っているよ」といろんなアイデアを絞ってお待ちしています。そして、最終的には「**ち**いきのまんなか」になくなくてはならない**むろまち**児童館となることを目指していきます。